

平成29年度 地域発 元気づくり支援金事業総括書

事業名	第2回クラフトフェア北竜湖開催事業
事業主体 (連絡先)	北竜湖観光協会 飯山市瑞穂 7776
事業区分	⑥産業振興、雇用拡大に関する事業 ア、特色ある観光地づくり
事業タイプ	ソフト・ハード
総事業費	2,919,924 円 (うち支援金 : 2,194,000 円)

事業内容

実施日：2017年10月7, 8日実施
 実施場所：飯山市瑞穂 7776 文化北竜館全敷地利用
 内容：

- 1、クラフトフェアとしての展示会並びに信州信越郷をテーマにした絵画写真展
- 2、出展者の作家が創作した北竜湖のハートマークをテーマにした作品出品による来場者投票のコンテスト
- 3、地域性のあるフードコートを開催
- 4、子供たちも楽しめる展示場づくり(湖でのカヌー遊び、展示会場での製作体験、ハート風船の頒布等)
- 5、地域ボランティアによる会場運営
- 6、小菅の歴史書や地域産農産物の販売による地域特性啓蒙



【目標・ねらい】

- ① 北竜湖の認知度向上
- ② 楽しめるクラフトフェア
- ③ 来場者、出展者の増加
- ④ 地域(小菅地区)の認知向上

事業効果

※地域活性化のための目標・ねらいに対してどのような効果があったか、項目毎に記載すること。

- 1、出展者数 81 グループ ➡ 昨年実績の報告ツール評価
- 2、来場者数 4200 名 ➡ 告知ツールの効果を評価
- 3、写真・絵画出品者数 5 名 30 作品 ➡ 来場者の鑑賞者が多数
- 4、ベストハートコンテストへの参加作家数 15 グループ
- 5、ベストハートコンテストへの来場者の投票参加数 1200 名
➡ 北竜湖の認知度が向上
- 6、子供の帯同来場者が多く、子供の楽しめる内容も多かった。
➡ 北竜湖でのボート、カヌー遊び、展示会場での体験コーナーの効果、ハート風船の頒布、乗れる新幹線等
- 7、小菅の地域の住人による小菅産物や歴史 PR に来場者が関心を持ち、小菅の PR 書籍や農産物を完売

※自己評価【 B 】

【理由】

出展者数、来場者数の昨年比大幅増加並びに来場者アンケートより「楽しかった」との感想が多く寄せられた。

今後の取り組み

※今後、事業効果をどうつなげていくか記載すること。

- 1、北竜湖観光協会として NET を使って地域の PR やクラフトフェアの結果、次回予定など告知手段として年間を通じて活動を継続させる。
- 2、地域住民に対しフェアの成果を告知し、このクラフトフェア実施活動を地域のイベントまで引き上げていくための地域活動を検討していく。

※ 自己評価欄は、地域活性化に及ぼす事業効果について、以下から選択のこと。
 「A」：予定を上回る効果が得られた 「B」：予定していた効果が得られた
 「C」：一定の事業効果はあったが事業実施方法や今後の活用等について、工夫や改善を要する点がある